

2026年度第4回(9月) 北辰テスト対策 予想問題 漢文ミニ(大問4差し替え用)

国語(制限時間 8分・16点満点)

4 次の漢文(Ⅰ白文)と、それに返り点・送り仮名を付けたもの(Ⅱ訓読文)、書き下し文(Ⅲ)を読んで、あとの問いに答えなさい。(16点)

【表記について】

・Ⅱの訓読文では、漢字のすぐ後ろのカタカナが送り仮名(実際の答案では漢字の右下に小さく付く)、への中が返り点(実際の答案では漢字の左下に付く)を表しています。
・「一レ」は「一点」と「レ点」を合わせた返り点で、先にレ点の働きで返り、そのあと一点の働きで返ります。

Ⅰ 白文

宋人有耕田者。田中有株。兔走触株、折頸而死。因积其耒而守株、冀復得兔。兔不可復得、而身為宋国笑。

(『韓非子』五蠹による。読みやすくするため句読点を補った。)

Ⅱ 訓読文

宋人ニ有リ一ニ 耕ス一レ 田ヲ者一。田中ニ有リ一レ 株。兔走りテ触レ一レ 株ニ、折リテ一レ 頸ヲ而死ス。

因リテ积テテ一ニ 其ノ耒ヲ一ニ 而守リ一レ 株ヲ、冀フ一ニ 復タ得ンコトヲ一ニレ 兔ヲ。兔不ズシテ一レ 可カラ一ニ 復タ得一ニ、而身ハ為レリ一ニ 宋国ノ笑ヒト一ニ。

Ⅲ 書き下し文

宋人に田を耕す者有り。田中に株有り。兔走りて株に触れ、頸を折りて死す。

一 A 一、復た兔を得んことを冀ふ。兔復た得べからずして、身は宋国の笑ひと為れり。

(注) 宋人(そうひと) ……中国古代の国、宋の国の人。 株(くひぜ・かぶ) ……切り株。木を切ったあとに残った根元の部分。耒(すき) ……田畑を耕すための農具。 頸(くび) ……首。 积(す) ……手放す。捨てて置く。 冀(こひねが) ……強く願う。あてにする。 而 ……置き字(訓読するとき読まない字)。

問Ⅰ Ⅱの訓読文の

兔不ズシテ一レ 可カラ一ニ 復タ得一ニ

について、返り点に従って読むときの漢字の順序として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。(4点)

ア 兔 ↓ 復 ↓ 得 ↓ 可 ↓ 不

イ 兔 ↓ 不 ↓ 可 ↓ 復 ↓ 得

ウ 兔 ↓ 得 ↓ 復 ↓ 可 ↓ 不

エ 兔 ↓ 復 ↓ 得 ↓ 不 ↓ 可

問2 Iの白文の

因釈其耒而守株

の部分で、IIの訓読文の返り点・送り仮名に従って書き下し文に直し、IIIの「A」にあてはまる形で、すべてひらがなと漢字で書きなさい。(4点)

問3 宋人が耒(すき)を手放して切り株を見張るようになったのはなぜですか。その理由として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。(4点)

ア また兎が切り株にぶつかって手に入るだろうと期待したから。

イ 切り株が畑仕事のじゃまになるので、取り除こうと考えたから。

ウ 兎が畑の作物を荒らすのを防ぐために、見張る必要があつたから。

エ 宋の国の人に笑われないよう、農作業をやめようと決めたから。

問4 この話が伝えようとしている教訓を、二十字以上、三十字以内の現代語で書きなさい。(4点)

(以上で問題は終わりです。)